

## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 SECカーボン株式会社 上場取引所 東

コード番号 URL https://sec-carbon.com/ 5304

表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 耕

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 奥田 偉史 TEL 06-6491-8600

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 :有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(7) 人名英格兰 (7) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4								
	売上商	与	営業利	l益	経常利	l益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4, 378	△47.9	609	△74. 4	948	△69.6	672	△70.5
2025年3月期第1四半期	8, 400	3. 0	2, 377	△4.1	3, 125	△0.3	2, 276	8. 0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,585百万円( 17.2%) 2025年3月期第1四半期 1,352百万円(△58.1%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期第1四半期	33. 54	_
2025年3月期第1四半期	112. 17	_

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第1四半期	百万円 82, 637	百万円 74, 384	% 90. 0
2025年3月期	81, 395	73, 801	90. 7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 74.371百万円 2025年3月期 73.788百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2025年3月期	_	50.00	_	50.00	100.00	
2026年3月期	_					
2026年3月期(予想)		50.00	_	50.00	100.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 :	銭
第2四半期(累計)	11, 100	△32. 3	1, 000	△78. 2	1, 500	△68.9	1, 000	△71.9	49.8	88
通期	29, 200	△6.3	3, 900	△42.8	5, 000	△35. 2	3, 300	△42.6	164. 6	61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	20, 694, 340株	2025年3月期	20, 694, 340株
2026年3月期1Q	646, 644株	2025年3月期	646, 594株
2026年3月期1Q	20, 047, 738株	2025年3月期1Q	20, 297, 178株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	6
	第1四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	7
	第1四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報等)	8
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、一部地域に弱さが見られ、景気持ち直しの動きが鈍化しています。 また、世界的な金融政策引締めに伴う経済の減速懸念、ウクライナや中東地域における地政学的リスク、米国の 通商政策による影響等があり、先行きの経済見通しについては、依然として不透明な状況が継続しました。

我が国の経済においては、景気は、雇用・所得環境の改善等により緩やかに回復している一方、消費者物価の 上昇による個人消費の足踏み等により下振れる懸念が高まっています。

このような状況下、当社グループでは、持続的成長に向けて成長投資、品質向上、製品の拡販等の経営体質強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間では、炭素製品全般において販売が減少しました。特にアルミニウム製錬用カソードブロックにおいては、取引先の在庫調整等の影響で、販売数量は大幅に減少しました。その結果、売上高は43億7千8百万円となり、前年同期に比べて47.9%の減収となりました。

損益面に関しましても、販売数量減少の影響が大きく減益となりました。

その結果、営業利益は6億9百万円(前年同期比74.4%減)、経常利益は9億4千8百万円(前年同期比69.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億7千2百万円(前年同期比70.5%減)となりました。

なお、当社グループは炭素製品の製造・販売を主な事業とする単一セグメントでありますが、当第1四半期連結累計期間における製品別の売上高については、次のとおりであります。

### ・アルミニウム製錬用カソードブロック

アルミニウム製錬会社における更新需要の鈍化およびカソードブロックの在庫調整の影響により販売数量が減少しました。その結果、売上高は24億8千5百万円となり、前年同期に比べて60.4%の減収となりました。

なお、在庫調整は下期にかけて解消される見通しであり、下期以降は販売回復を見込んでおります。

#### • 人造黒鉛電極

国内外において粗鋼生産が低調に推移しており、販売数量は減少しました。その結果、売上高は10億1千万円となり、前年同期に比べて0.6%の減収となりました。

## • 特殊炭素製品

熱処理炉向けおよび非鉄金属関連向け等の需要減により販売数量が減少しました。その結果、売上高は6億9 千1百万円となり、前年同期に比べて16.5%の減収となりました。

## ・ファインパウダー及びその他炭素製品

モーターブラシ向け等での需要減によりファインパウダーの販売数量が減少しました。その結果、売上高は1億9千万円となり、前年同期に比べて32.5%の減収となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末と比較して12億4千1百万円増加して、826億3千7百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加33億4千3百万円、商品及び製品の増加17億4千1百万円および投資有価証券の増加13億4千7百万円です。主な減少は、受取手形及び売掛金の減少36億8千6百万円、仕掛品の減少8億6千1百万円および未収入金の減少等による流動資産その他の減少7億8千5百万円です。

負債は、前連結会計年度末と比較して6億5千8百万円増加して、82億5千2百万円となりました。主な増加は、買掛金の増加3億2千1百万円および繰延税金負債の増加4億2千万円です。

非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末と比較して5億8千2百万円増加して、743億8千4百万円となりました。主な増加は、その他有価証券評価差額金の増加9億1千3百万円です。主な減少は、利益剰余金の減少3億2千9百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の90.7%から90.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は想定の範囲内で推移しておりますが、今後の経済情勢については先行きの 見通しを立てにくい状況となっております。

従いまして、現時点では、2026年3月期の連結業績予想を変更せず、2025年5月14日に公表した数値といたします。ただし、先行きの見通しが可能となった時点で、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17, 420	20, 763
受取手形及び売掛金	9, 266	5, 580
商品及び製品	1,897	3, 639
仕掛品	13, 038	12, 176
原材料及び貯蔵品	2, 917	2, 942
その他	1, 306	521
貸倒引当金	△22	△14
流動資産合計	45, 824	45, 609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 782	4, 709
機械装置及び運搬具(純額)	2, 993	2, 828
土地	1, 262	1, 262
建設仮勘定	8, 505	8, 848
その他(純額)	78	85
有形固定資産合計	17, 623	17, 735
無形固定資産	46	43
投資その他の資産		
投資有価証券	17, 724	19, 071
その他	185	186
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	17, 900	19, 249
固定資産合計	35, 570	37, 028
資産合計	81, 395	82, 637

(単位:百万円)

		<u> </u>
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 586	1,908
未払法人税等	370	257
賞与引当金	363	187
その他	1, 125	1, 346
流動負債合計	3, 446	3, 699
固定負債		
繰延税金負債	3, 601	4, 021
退職給付に係る負債	507	492
その他		39
固定負債合計	4, 147	4, 553
負債合計	7, 593	8, 252
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 913	5, 913
資本剰余金	5, 247	5, 247
利益剰余金	54, 701	54, 371
自己株式	△1, 336	△1, 336
株主資本合計	64, 525	64, 195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9, 250	10, 164
退職給付に係る調整累計額	11	11
その他の包括利益累計額合計	9, 262	10, 175
非支配株主持分	13	13
純資産合計	73, 801	74, 384
負債純資産合計	81, 395	82, 637

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8, 400	4, 378
売上原価	4, 864	2, 940
売上総利益	3, 536	1, 438
販売費及び一般管理費	1, 159	828
営業利益	2, 377	609
営業外収益		
受取利息	2	20
受取配当金	430	375
不動産賃貸料	12	12
為替差益	299	_
雑収入	8	15
営業外収益合計	753	424
営業外費用		
不動産賃貸原価	1	1
為替差損	-	80
租税公課	2	2
雑支出	0	0
営業外費用合計	4	85
経常利益	3, 125	948
特別利益		
投資有価証券売却益	140	-
特別利益合計	140	_
特別損失		
固定資産除却損	5	18
特別損失合計	5	18
税金等調整前四半期純利益	3, 260	929
法人税等	982	257
四半期純利益	2, 277	672
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 276	672

## 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2024年4月1日	(自 2025年4月1日
	至 2024年6月30日)	至 2025年6月30日)
四半期純利益	2, 277	672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△923	913
退職給付に係る調整額	$\triangle 1$	$\triangle 0$
その他の包括利益合計		912
四半期包括利益	1, 352	1, 585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 351	1, 585
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

### [税金費用の計算]

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効 税率を使用する方法によっております。

#### (セグメント情報等)

### [セグメント情報]

当社及び連結子会社は、炭素製品の製造・販売を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	307百万円	281百万円